

提供資料の管理情報

提供日	抄録・参照版作成日
2027.01.10	2027.01.10
原資料の作成目的	保存経路・提供範囲
契約更新後も継続する精算照会を、新様式の参照欄へ引き継ぐ。	旧委託元の契約更新控えと施設側の受領控えから該当明細を採録。両者の保存記録を2027年1月10日に照合し提供。過去の精算完了又は責任免除を示す書面ではない。

掲載元：啓承事業管理株式会社

提供資料

OM-C-16-1201-01

委託契約更新・精算参照項目の引継明細

旧精算番号を2017年様式の訂正参照へ引き継いだ、契約更新時の双方控えです。

原資料作成日	2016.12.01
原資料作成者	旧委託元 契約更新担当／参照範囲確認：三枝 征一／受領：施設管理担当
文書番号	OM-C-16-1201-01

契約OM-16-12への更新に伴い、旧契約OM-13-04に残る精算の照会参照を引き継ぐ。通常の運営連絡の様式は更新するが、旧精算番号と原検収参照はそのまま保持する。

SET-13-112は翌年度に用いる新様式の訂正参照ADJ-17-061、SET-13-118はADJ-17-084に対応させる。両参照は翌年度の繰越照会用として予約採番し、実際の依頼を受けた時点で受付符号を追記する。いずれも原検収参照RCV-13-47を残し、個々の訂正依頼は2017年受付別簿の受付符号を付して管理する。

三枝征一は旧精算の確認担当として、本明細の参照範囲を確認した。施設管理担当は受領欄に旧番号と新欄が対応する旨を記録し、旧精算控えの原本を差し替えずに更新明細を追加保存する。

新様式に記載欄を設けたことによって、旧精算に残る重複計上を解消済みに変更しない。外部照会に提供する際は、対象帳票だけでなく、どの参照欄を含めるかを指定者と確認する。

更新前後の項目対応

更新前の項目	更新後の参照欄	保持する原参照	確認担当
OM-13-04／SET-13-112	OM-16-12／ADJ-17-061	RCV-13-47	三枝 征一／施設管理担当
OM-13-04／SET-13-118	OM-16-12／ADJ-17-084	RCV-13-47	三枝 征一／施設管理担当

更新前の項目	更新後の参照欄	保持する原参照	確認担当
旧精算の未解消照会	訂正依頼ごとの受付符号を後記	旧精算控えを別置保存	契約更新担当
様式更新	原項目を上書きしない	本明細を追加保存	受領欄で双方確認

現在の参照情報

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2027.02.19

- [引継元の精算・検収記録 ↗](#)
- [現在の受付参照照合表 ↗](#)
- [2019年の契約資料承継 ↗](#)

本資料はフィクション作品の一部です。作品案内:<https://keisho.piveh.com/about-this-site/>